

第32回日本エイズ学会学術集会・総会 [ぶれいす東京スタッフ・研究班による発表]

日付	曜	時間	番号	プログラム	発表内容	発表者	会場	共著者	所属
12月3日	月	18:30~19:30	027-129	一般演題(口演)027『MSM』	若年MSMの薬物使用開始と相談行動の考察 (Love life And Sexual Health)調査から	生島 嗣(1)	第3会場 大阪国際会議場 10階1002	三輪岳史(1)、野坂祐子(2)、山口正純(3)、大槻知子(1)、若林チヒロ(4)、林 神奈(5)、樽井正義(1)	(1)ぶれいす東京(2)大阪大学大学院(3)武南病院(4)埼玉県立大学(5)Simon Fraser University
			027-130		HIRI-MSMを参考にしたわが国のMSMにおけるHIV感染リスクの評価-ゲイ向けGPSアプリ利用者の意識や行動に関するLASH調査から-	山口正純(1)		三輪岳史(2)、大槻知子(2)、生島 嗣(1)(2)、樽井正義(2)	(1)武南病院(2)ぶれいす東京
			027-133		HIV検査相談会「快速あんしん検査上野駅2017」の実施	本間隆之(1)		岩橋恒太(2)、貞升健志(3)、長島真美(3)、生島 嗣(4)、堅多敦子(5)、市川誠一(6)、今村顕史(7)	(1)山梨大学看護部(2)akta(3)東京都健康安全研究センター(4)ぶれいす東京(5)東京都福祉保健局(6)人間環境大学看護学部(7)東京都立駒込病院
			027-134		A型肝炎の流行におけるハイリスク層への効果的な啓発方法の検討	今村顕史(1)		堅多敦子(2)、岩橋恒太(3)、生島 嗣(4)	(1)都立駒込病院感染症科(2)東京都福祉保健局、(3)akta、(4)ぶれいす東京
12月4日	火	9:00~9:50	030-148	一般演題(口演)030『陽性者支援』	HIV陽性者のための「就職支援セミナー」から見えてくること	佐藤 郁夫	第4会場 大阪国際会議場 10階1008	加藤力也、生島 嗣、大槻知子、牧原信也、池上千壽子	ぶれいす東京
12月2日 ~ 12月4日	日 ~ 火		P-103	ポスター発表	MSM向け出会い系アプリを利用し梅毒啓発と関連づけたHIV検査受検勧奨の効果に関して	河内宣之(1)	大阪国際会議場 10階 ポスター会場 コ	福島一彰(1)、田中 勝(1)、白坂琢磨(2)、城所敏英(3)、堅多敦子(4)、生島 嗣(5)	(1)都立駒込病院感染症科(2)大阪医療センター感染症内科(3)東京都南新宿検査・相談室(4)東京都福祉保健局(5)ぶれいす東京
			P-113	ポスター発表	ベーシック講座「HIVってどんな病気？」を担当して	福原寿弥		加藤力也、佐藤郁夫、池上千壽子、生島 嗣	ぶれいす東京
			P-114	ポスター発表	HIV陽性者を対象としたストレス・マネジメント・グループプログラムの実施と課題	野坂祐子(1)		生島 嗣	(1)大阪大学大学院(2)ぶれいす東京
12月4日	火	9:00~10:30	SY13-2	シンポジウム13 「広がりつつある検査の選択肢と、個別施策層の対策にどのように対応するか」	MSMを対象とする、郵送検査手法を用いた新たなHIV検査機会としての「HIVcheck.jp」の取り組み	岩橋恒太(1)	第6会場 大阪国際会議場 12階1202	金子典代(2)、高野 操(3)、岡 慎一(3)、本間隆之(4)、健山正男(5)、市川誠一(6)、荒木順子(1)、木南拓也(1)、高久道子(2)、生島 嗣(7)、佐藤郁夫(7)、福原寿弥(7)、林田庸総(3)、中山保世(8)、小日向弘雄(8)、今村顕史(9)	(1)akta(2)名古屋市立大学(3)国立国際医療研究センターACC、(4)山梨県立大学(5)琉球大学(6)人間環境大学(7)ぶれいす東京(8)東新宿こころのクリニック(9)都立駒込病院
					職域における検査の可能性	横幕能行			国立病院機構名古屋医療センター